

【献杯の挨拶例文】

献杯のご指名をいただきました、〇〇（自分の名前）と申します。

〇〇（故人）さんとは、
友人（同僚）として大変親しくさせていただいておりました。

ご遺族のみなさまにおかれましては、
一か月余り、どんなにつらく悲しい日々を過ごされたことかと、
お察し申し上げます。

〇〇（故人）さんとは、
共通の趣味で合った〇〇を通じて多くの思い出を重ねてまいりました。

ご家族思いで、よく「(生前の故人の口癖や言葉など)」とって、
ご家族の話を嬉しそうにされていたのを思い出します。

突然の別れとなり、私もまだ信じられないような思いではございますが、
立派に葬儀から法要までつとめ上げられた〇〇（施主）さんの姿を拝見し、
〇〇（故人）さんも、ご安心なさっているのではと感じています。

〇〇（故人）さん、ご家族のことに心配もあるかもしれませんが、
微力ながら私も力になれるよう、努力したいと思っています。
安心してください。

そして〇〇（施主）さん、ご家族ご親族のみなさまにおかれましては、
これよりお元気でお過ごしく度さいますよう、心よりお祈り申し上げます。

それでは、〇〇（故人）さんの彼岸の旅立ちに、
僭越（せんえつ）ながら献杯（けんぱい）の音頭をとらせていただきます。

みなさま、ご唱和お願いします。
「献杯（けんぱい）」

（唱和・合掌・約1分の黙とうの後）

ありがとうございました。